

外環に関する市民説明会 概要議事録

1 開催日時 平成17年11月13日(日)午前10時～11時30分

2 開催場所 東部公民館

3 出席者

調布市 都市整備部 望月参事

都市整備部街づくり推進課 田中課長

都市整備部街づくり推進課 塩足都市政策担当課長

都市整備部街づくり推進課 馬越脇主幹

国土交通省 東京外かく環状道路調査事務所調査課 鈴木課長

東京外かく環状道路調査事務所計画課 猪股課長

東京都 都市整備局都市基盤部外かく環状道路担当 白田課長

都市整備局都市基盤部街路計画課 藤井課長補佐

市民 40名

4 配布資料

【調布市】

「東京外かく環状道路に関する市域における課題(素案)」

【国土交通省】

「東京外かく環状道路(関越道～東名高速間)についての考え方」

「外環ジャーナル」19,20号

「東京外かく環状道路(関越道～東名高速間)(三鷹市～調布市の区間について)」

「東京外かく環状道路 東京圏自動車専用道路網図」

「みなさんの声」

「オープンハウス・意見を聴く会で頂いたご意見」

「PI外環沿線会議 委員意見」

5 次第

1. 開会

2. 出席者紹介, 挨拶

3. 国土交通省説明

4. 調布市説明

5. 質疑応答

6. 閉会

6 概要

【国道20号線インターチェンジ, 周辺道路整備について】

Q. 甲州街道から東八道路インターチェンジへ向かう通過交通が緑ヶ丘地域へ侵入する。なぜ国道20号インターチェンジを設置しないとしたのか。(市民)

A. 確かにインターチェンジは分散して設置した方が効果的である。甲州街道, 東

八道路の道路幅，現況交通量，インターチェンジを整備した場合の移転棟数や事業費など，さまざまな比較検討を行った。（国土交通省）

A．都は東八道路，調布保谷線ともに順調に整備を進めている。現在，都と市で多摩地域における都市計画道路の整備方針について計画策定中であり，外環周辺のアクセス道路を位置付けていく必要がある。（東京都）

A．都市計画道路の整備効果は，生活道路への通過交通の侵入防止，道路ネットワークによる利便性の向上や，災害時の緊急物資の輸送など防災性の向上が挙げられる。今後，調布市としては，積極的に都市計画道路を整備促進して参りたい。（調布市）

【事業用地の買収範囲について】

Q．今回公表された概念図に示された範囲が用地買収の対象となるのか。（市民）

A．概念図は目安である。現在，関越道から東名高速の間で，地上から工事を行うために，約1000棟の移転が見込まれている。今後，詳細な設計を行い，最終的には用地測量を実施した後に用地買収の範囲が決定する。（国土交通省）

【工事中の影響について】

Q．工事中の影響が心配である。（市民）

A．これまでも意見を聴く会などで，工事を心配する声は多数寄せられた。例えば工事用車両の運搬ルートについても環境影響評価の中で検討していく。また，実際現場で工事に入る際に，工事の時間とか生活道路の安全対策について，地元と話し合う事になる。（国土交通省）

【大深度地下の影響について】

Q．九州新幹線のトンネルでの振動問題をニュースで取り上げていた。大深度地下などシールドトンネルの区間では移転が必要無く，住み続けるには将来不安がある。（市民）

A．今後、環境影響評価の中で予測評価を行うが、これまでの道路の実績では問題ないと考えている。（国土交通省）

A．九州新幹線のトンネルは，レールと床の間に問題があり，補修作業に入ったと聞いている。（国土交通省）

【外環計画の進め方について】

Q．外環計画は，今後どのように進み，どの位の時間がかかるのか。（市民）

A．これまでも多くの方から早く進めてほしいという，ご意見をいただいている。環境について環境影響評価を実施する必要がある。この手続きには1～2年程度の時間がかかると考えている。（国土交通省）

Q．外環そのものの計画が決定されたものではなく，無くなるかもしれないと聞いたが，どういうことなのか。（市民）

A．事業の前には，環境影響評価を実施する必要がある。国は外環が必要と考えて

いる。環境への影響が重大であると結論が出た場合は、事業を進めることは出来ないという意味で申し上げている。(国土交通省)

【外環に関する質問回答について】

Q. 外環計画について、もう少し具体的な説明、回答を期待している。(市民)

A. 環境については、今後環境影響評価でお答えする予定である。前回インターチェンジについては4案を示し、今回公表した「考え方」の中で1案にした。計画線については概念図を公表するなど、いろいろな形で、出来る限りお答えしている。(国土交通省)

【外環周辺の都市計画道路について】

Q. 今回公表された国・都の考え方で外環本線は地下と示されたが、三鷹都市計画道路 三3・4・13号線についてはどうなるのか。(市民)

A. 外環だけ地下になれば、両側に都市計画道路が残ってしまい、見直しが必要と考える。今後、三鷹市とも検討を進め、皆様になるべく早くお知らせしたい。(東京都)

Q. 調布市配布資料のうち、都市計画道路の整備が必要な路線として、調3・4・10号線を挙げているが、なぜ世田谷区境まで整備しないのか。世田谷区内を通り環八までつなげないと意味が無い。(市民)

A. はじめに外環のアクセス道路として、調3・4・17号線までを優先して整備したい。次に世田谷区境まで整備し、将来環八と結ぶことによって、都市計画道路ネットワークを構築したい。(調布市)